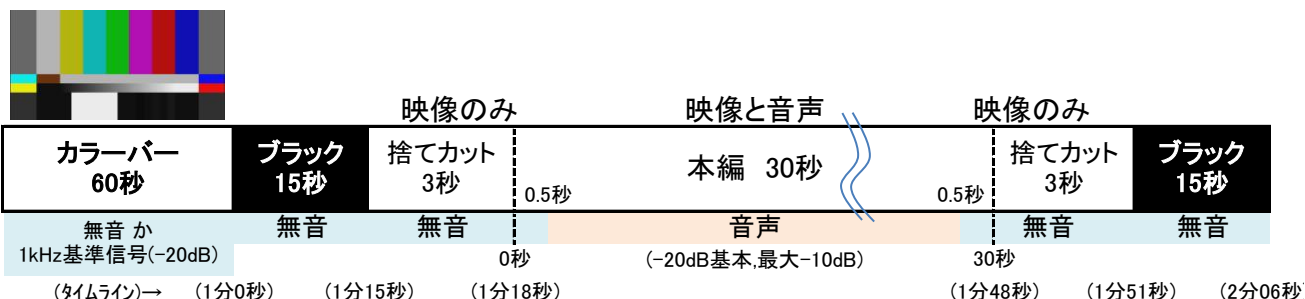


CM作品制作上の注意(制作する生徒は、熟読してください)

VM/AP部門とは性質が異なりますので、注意してください。
(優秀作品は千葉テレビ放送で放映される予定なので、その規格に合った形での提出になります)

1. **CMの本編は30秒**です。
2. **音声レベルは-20dBが基本です**。最大でも-10dBを超えないようにしてください。
(VM・AP部門よりかなり音声レベルは小さくなりますが、テレビ業界の基準になります)
3. **提出する映像フォーマットは、拡張子avi(またはmpg)で、なるべく高品質のデータファイルをUSBメモリで提出します**。DVD-VIDEO形式での記録はしないでください。
4. 本編の内容や構成は各校の創意ですが、**提出する映像の構成は、次の形にしてください**。



※「捨てカット」とは、本編に続く、また本編から続く映像で、音声は入れません。
CM放映時は、運営側および千葉テレビ放送側でカットされますが、
放送事故を防ぐために入れておきます。
また、前後0.5秒の無音部分も放送事故を防ぐための措置です。

- ① カラーバー60秒 ……Webにアップロードされたものか、編集ソフトから出力されるカラーバーを入れます。
- ② ブラック15秒 ……Webにアップロードされたものか、編集ソフトから出力されるブラックを入れます。
- ③ 捨てカット3秒 ……本編の最初のカットの3秒前から入れます。(無音です)
- ④ 本編30秒 ……いよいよ本編です。基本的にここが放映されますが、
正確に30秒を取るために前後に捨てカットを入れます。
音声は、本編頭の0.5秒後から入れ、エンドの0.5秒前までに終了してください。
- ⑤ 捨てカット3秒 ……本編の最後のカットの3秒後まで入れます。(無音です)
- ⑥ ブラック15秒 ……Webにアップロードされたものか、編集ソフトから出力されるブラックを入れます。

<その他、注意>

- ・テロップ(字幕スーパー)は、画面全体の85%以内(タイトルセーフエリア内)に入れましょう。
- ・出演者がいる場合は、肖像権が発生しますので、了承を得てください。
(テレビ放映されるかもしれませんので)
- ・使用する音源は、著作権フリーまたはオリジナルの物など、
著作権をクリアしたものを使用してください。(JASRAC申請が必要なものは使わない)